

コードネーム
“ケーシャ”

退魔士協会
ヨーロッパ支部から
派遣された

常に冷静沈着な
性格と
合理的な思考で
無駄のない動きの
格闘術を操る
上級退魔士

元々は本国で
スパイとして
活動していた経験もあり

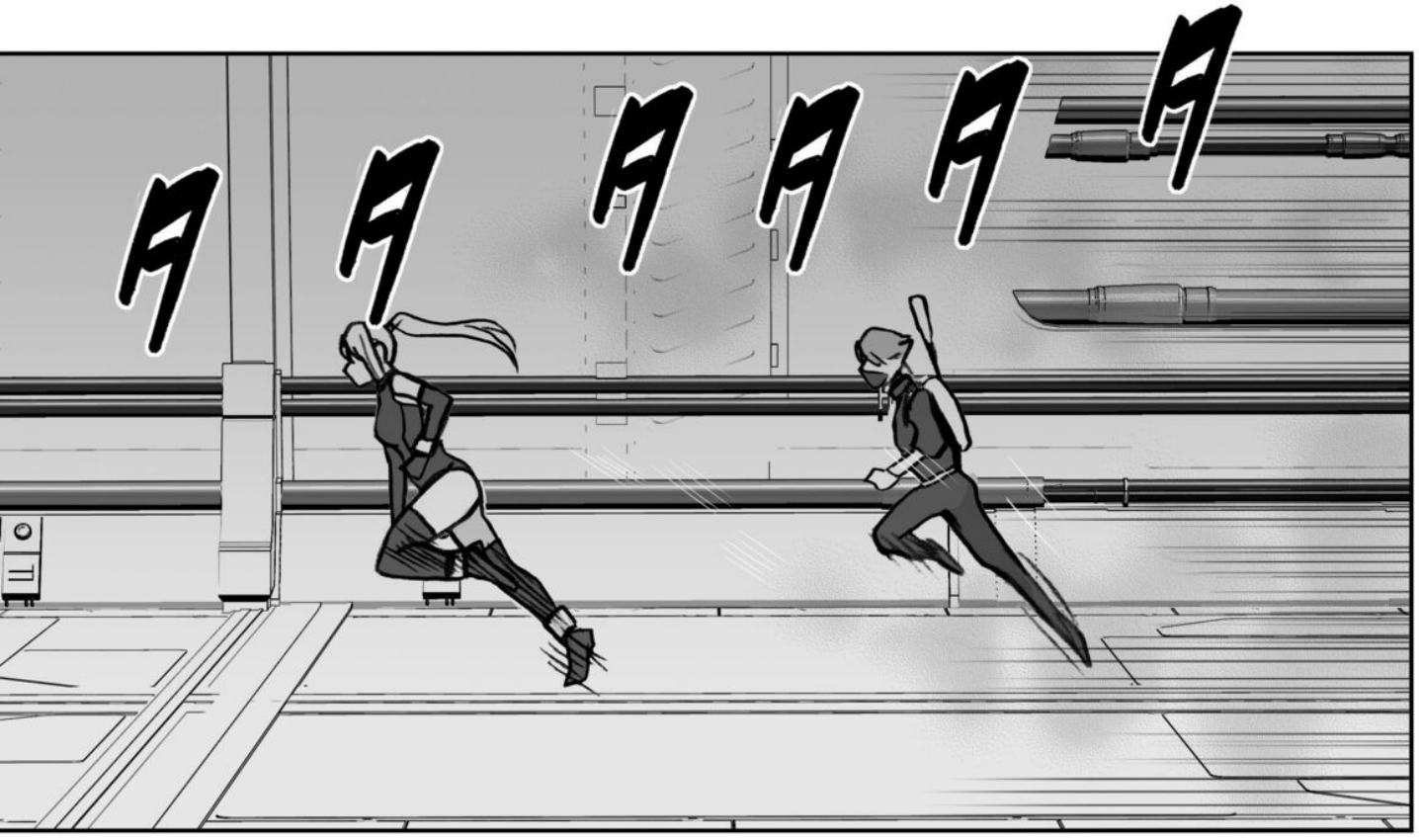
退魔士となった今も
主に敵のアジトに潜入したり
隠密的な行動を得意としている

慶苑フジ

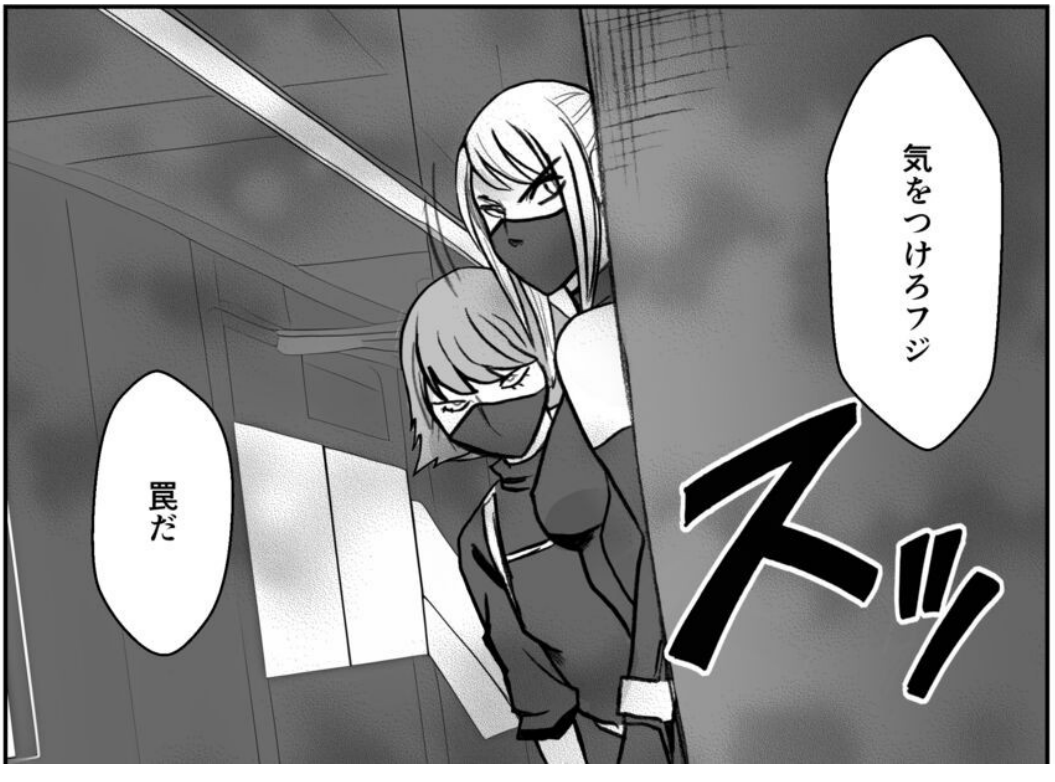
退魔士協会の中級退魔士
楽観的な性格
退魔士としての才能は
それほどでもないが
一族秘伝の空間転移術で
どんな状況からでも
帰還できるため
潜入任務をよくさせられる

女スパイ　ケーシャ

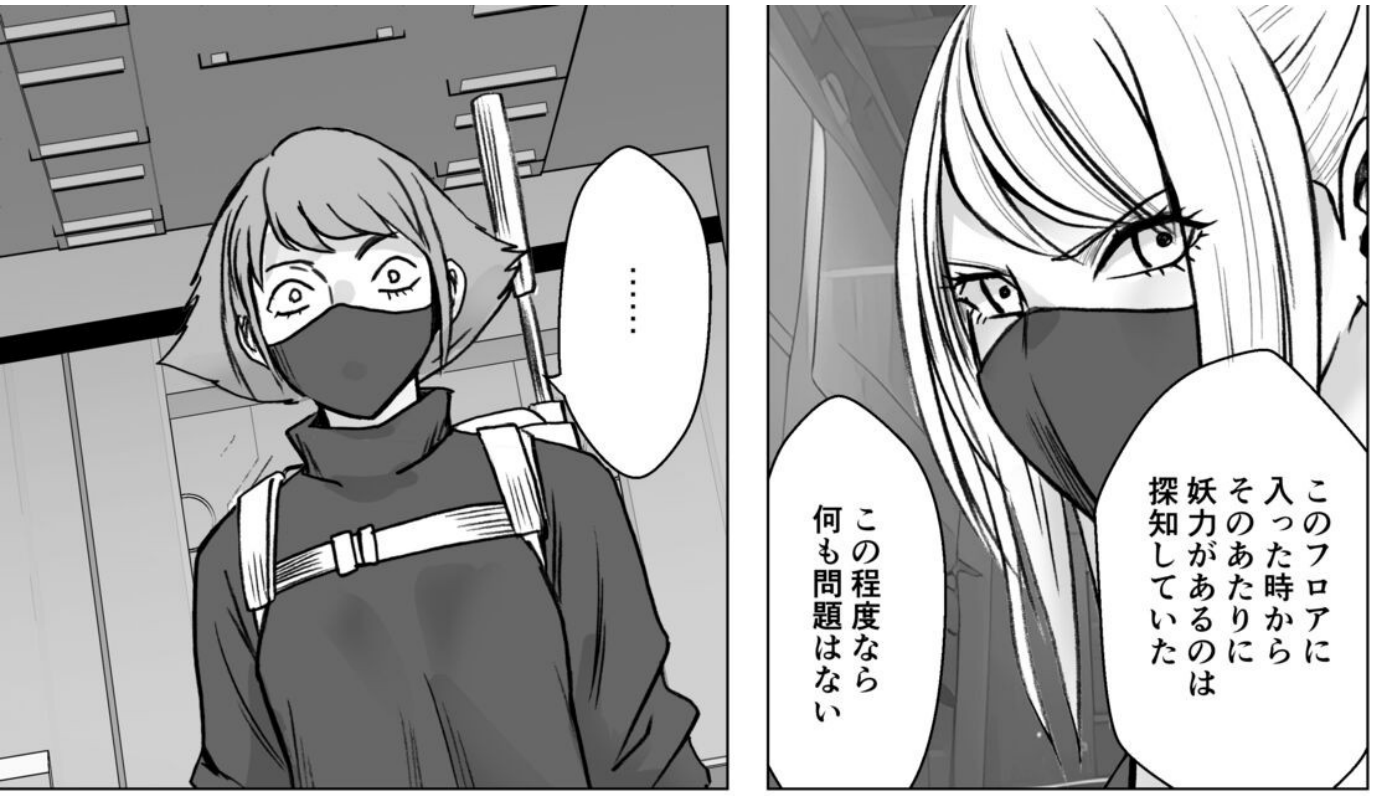



ダダダダダ

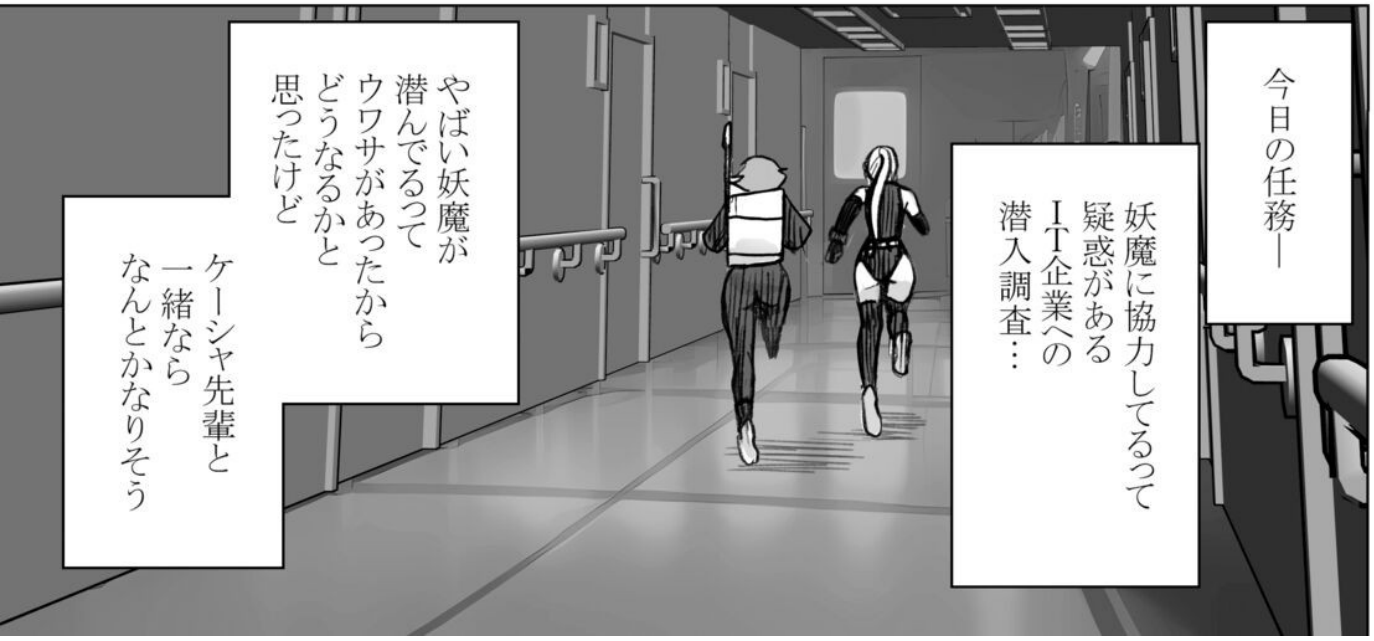



気をつけろフジ
罠だ
スッ



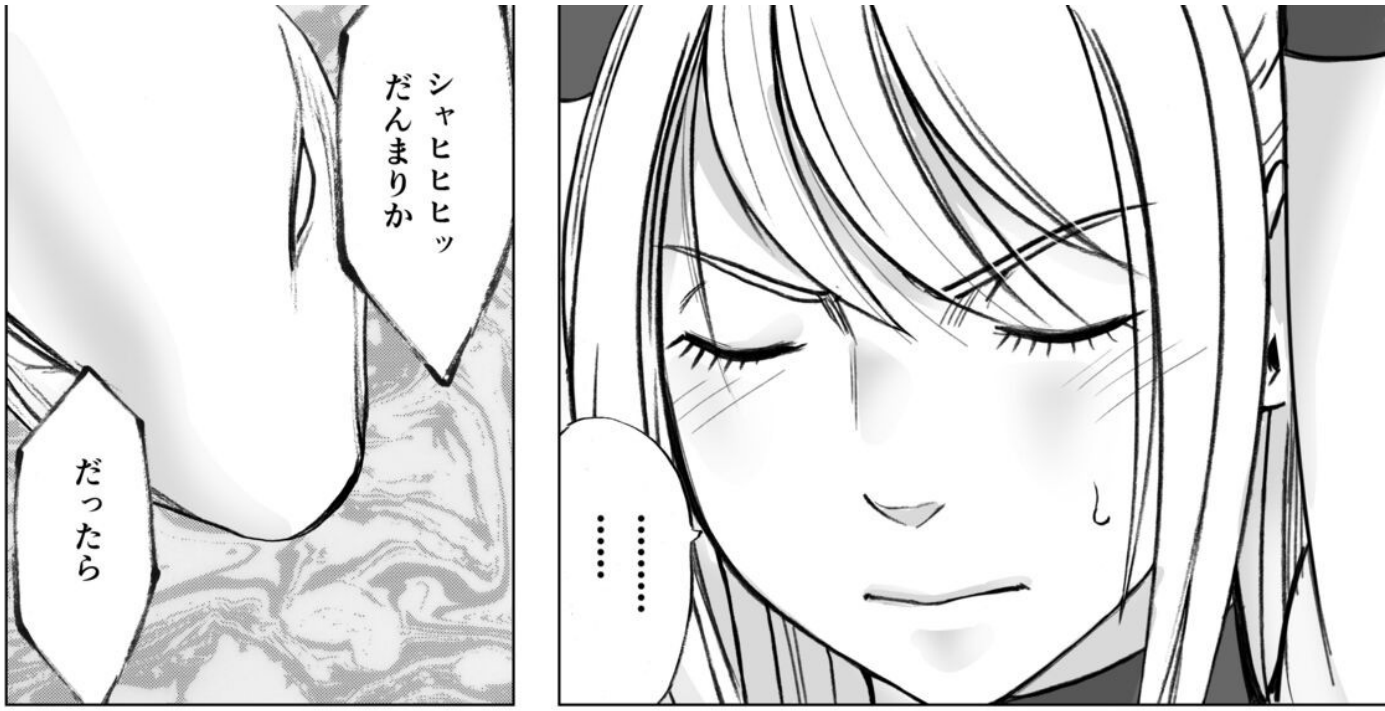

このフロアに
入った時から
そのあたりに
妖力があるのは
探知していた
この程度なら
何も問題はない
……


さ…さすが
ケーシャ先輩
かっこいい…


今日の任務ー
妖魔に協力してるって
疑惑がある
IT企業への
潜入調査…
やばい妖魔が
潜んでるって
ウワサがあったから
どうなるかと
思ったけど
ケーシャ先輩と
一緒なら
なんとかなりそう


…って
シャヒヒヒ
思ってたんだけど…
なかなかの
手練れのようだが
残念だったな
こうなったら
もう
どうにもなるまい
ｸﾞｯ


私が油断
しちゃったせいで
敵に捕まっちゃって…
そのせいで
ケーシャ先輩も…！
さあ
答えろ？
お前は何者だ？
ライバル企業からの
スパイか？
公安か？
退魔士協会か？
ギルッ
依頼主は誰だ？
情報提供者は？


……
シャヒヒヒッ
だんまりか
だったら


……!?
楽しい
拷問タイムの
始まりだな…！
ドギッ
シュルル


くっ…！
やめろ！


鍛え上げられた
肉体に
クールな性格


一番
淫拷問の
しがいがあるエモノ
じゃねぇか
シャハハハ


まあ
あっちの女のほうに
聞いたら
あっけなく
口を割ってくれそうだが
せっかくだから
お前から
聞きだしてやろう
冷静な態度の女を
崩していくほうが
面白いからなァ


ああ…
どうしよう…！
私のせいで
ケーシャ先輩が…！
私は転移の術で
逃げようと思ったら
いつでも逃げられるけど…
このまま
ケーシャ先輩を置いて
逃げるのは…
ほらほら
どうだぁ？
ピクッ
……!!
スリスリ
お前は
優秀なスパイだから
拷問には
慣れてるかも
しれないが
スリスリ
はたして
快感の拷問は
耐えられるかな？


まずは淫水を
大量に
ぶっかけて
グイッ!!
快感に弱い
カラダに
してやろう
ああ…
あんなに淫水を
受けたら
もう
めちゃくちゃ
敏感になっちゃうから
ぴゅ百!!
ぴゅ百!!
このままじゃ
あの冷静な
ケーシャ先輩が
快感で
乱されちゃう…!


ダメだ…！
ケーシャ先輩
必死でカラダの
反応を隠そうとしてるけど…！
ビクビクしちゃって
全然ダメだ…！
…
クリ
クリ♡


息も上がって
顔もあんなに
真っ赤に…！
白い肌だから
紅潮しちゃってるのが
目立って…！


くっ…！
こんなことを
いくらやっても
ムダだ…！
ああ～
無理です無理です
ケーシャ先輩！
そんなに
強がっちゃっても
声がちょっと
上ずってますし…！
もう
感じて感じて
どうしようも
なくなってるの
バレバレですから！


ていうか
もう
イキそうに
なってる！
ああ～
もうダメだ！
妖魔にも
めちゃくちゃ
イキそうなのが
バレてる！
むしろ
遊ばれてる！


あの
いつも冷静で
まわりに流されない
ケーシャ先輩が
ほら言え？
誰の差しがねだ？
うるさい…！
こんなの…なんとも…！
完全に
快感をコントロールされて
翻弄されてる！




グイッ


ハァハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ヌル
ヌル
ヌル

シャヒヒヒヒ！

イッたな…！

……ッ！

……!?

おっと
異変に気付いたか
さすが
優秀な退魔士だ

今
お前の陰核に
毒を仕込んだ

もし
もう一度
イカされたら

お前のカラダに
恥ずかしい変化が
起きるぞ？


え？
何？
何かヤバイ！
ケーシャ先輩
イッたら
どうなっちゃうの？
！
恥ずかしい変化って
まさか…！
クリクリ♡
ビリビリ
ガバッ


やばい！
やばい予感がする！
ケーシャ先輩
がんばって！


がんばって
イクのを耐えて！
イッちゃダメ！


ああ～！
でも
全然無理そう…！
あっ♡
…ッ
シャハハハ！
どうした？
かわいいあえぎ声が
漏れてるぞ？
さっきまでの
冷静さは
どこにいった？
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
イッちゃう！
びくっ
びくっ
…ッ
イッちゃうッ！


ビクビク
ﾊｧﾊｧ♡
ﾊｧﾊｧ♡
ﾋｸﾋｸ
ﾋｸﾋｸ
ﾋｸﾋｸ


ほあ
ほあ
ほあ
シャハハハ
残念ながら
イクのを
ガマンできな
かったか
これで
毒は完全に
まわったな
見てみろ
!!!
自分の股間に
おこった変化を


陰核を一時的に
男根化する
妖術だ
ヒヒヒ
恥ずかしいカラダに
なっちまったなぁ
女スパイさんよ
つつ…
もちろん
クリトリスと
同じくらい敏感だし
しごき続ければ
ちゃんと
射精もするぞ？
ヌル♡
ヌル♡
ヌル♡
…
ふるふるッ
びくっ
びくっ
びくっ


ああ…
ケーシャ先輩が
あんなに焦ってる！
絶対ヤバイ！
どうするの
アレ…！？
…ッ
ハァハァ
クリクリ
クリクリ
ハァハァ
やっぱり
めちゃくちゃ
敏感なんだ…アレ！
ヤバイ！


拷問に耐える
経験も豊富な
女スパイさんでも
これは
初体験だろう？
あんな悔しそうな
ケーシャ先輩
初めて見る！
ふるふるッ
お前が
どれほど
精神力が強いかは
知らないが
この快感は
どうやって
我慢すればいいか
分からないだろう？
これ…
ちょっと
エロすぎるかも…！


ああ！
アソコがビクビクしてる！
限界だな
ほら
快感に身を任せてみろ
もしかして！？
もしかしてこれは！？
出ちゃうの！？


ヒクッ
ヒクヒク
ヒク…!
ビュッ
ビュルルル…♡


ほあ
ほあ
くそっ…！
このままで
済むと思うなよ…！
ほあ
ほあ
シャハハハ
クリちんぽから
恥ずかしい液体
吹き散らかしてる女が
言うセリフじゃねぇな
そもそも
気を付けたほうが
いいぞ
ほあ
ほあ
ぶるぶるッ
この射精
一発発射するごとに
お前の霊力の
1／5放出される
からな


どうだ
自分でも気づいてる
だろう？
明らかに
自分の力が
弱まっていることに
あと4発も
発射したら
霊力がゼロに
なっちまうぞ？

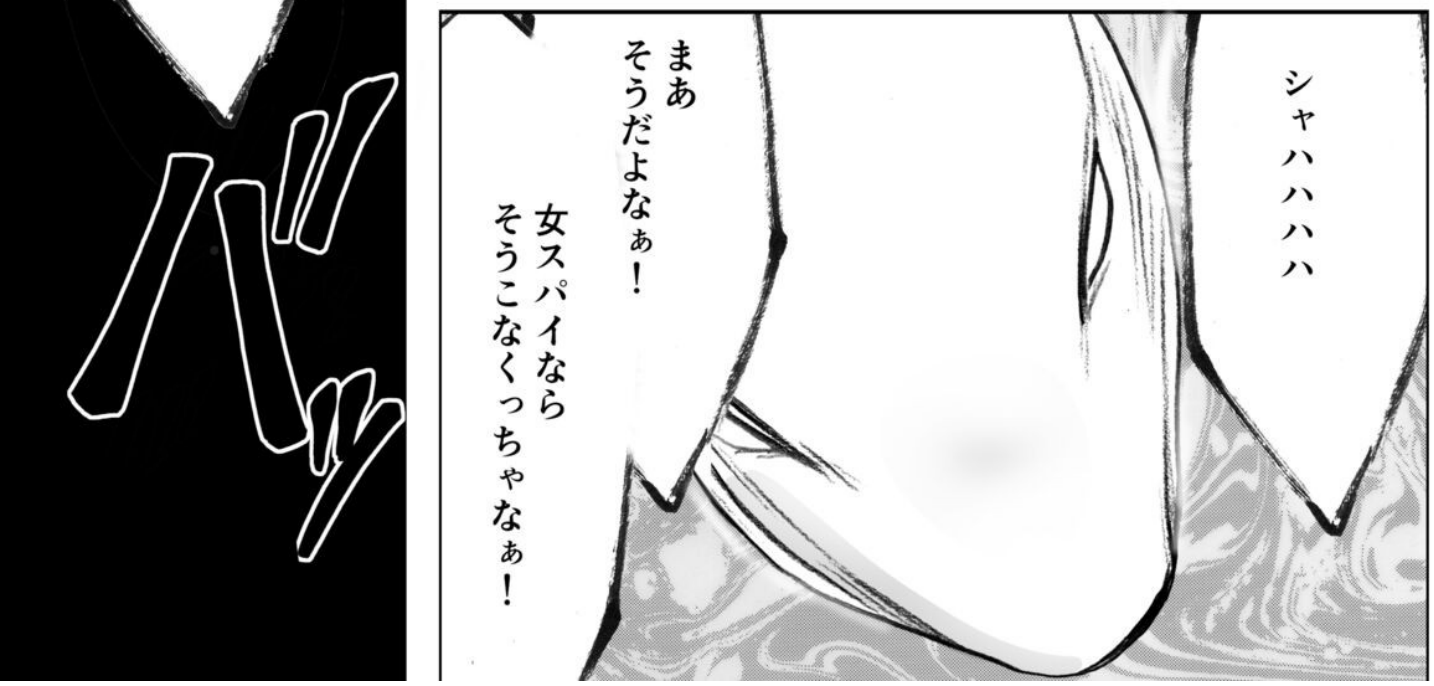

ほらほら
もっと焦れよ？
ぶるぶるッ
いいのか？
このまま
二発目
出しちまって？
それとも
気持ち良すぎて
もう我慢なんて
ムリかぁ？


霊力放出？
一発で1／3も？
そんなの
やばすぎる！
ただでさえ
屈辱的な方法で
犯されてるのに！
霊力まで削られる
なんて……！
クイッ
クイッ
ビクン
ビクン
ヤッ！
ズン
ズン
ズン
バッ


ブビュッ
ブビュッ
ムニュ
ムニュ
ムニュ
ムニュ
ブビュルルッ!!
ブビュルルッ!!


ぼあ
ぼあ
さあ
あと3発だぞ？
女スパイさん
どうする？
しゃべるか？
誰の依頼で
来たのか言えば
これ以上の恥辱は
許してやってもいいぞ？


見くびるな…！
この程度で
私がどうにかなるとでも…！
ぼあ
ぼあ
よし
ここからは
バッ


シャハハハハ
まあ
そうだよなぁ！
女スパイなら
そうこなくっちゃなぁ！


こいつを使うか？
シュルル
え!?
……!?
ハッ
やばい！
ちょ…ちょっと！何を！
す…すみませんケーシャ先輩！体を操られちゃって…！
体が勝手に！


ダメ！
ダメだ…！
びくっ♡
びくっ♡
ああ！
すみません！
すみません！
操られるとは
思ってなくて！
でも！
スリ♡スリ♡

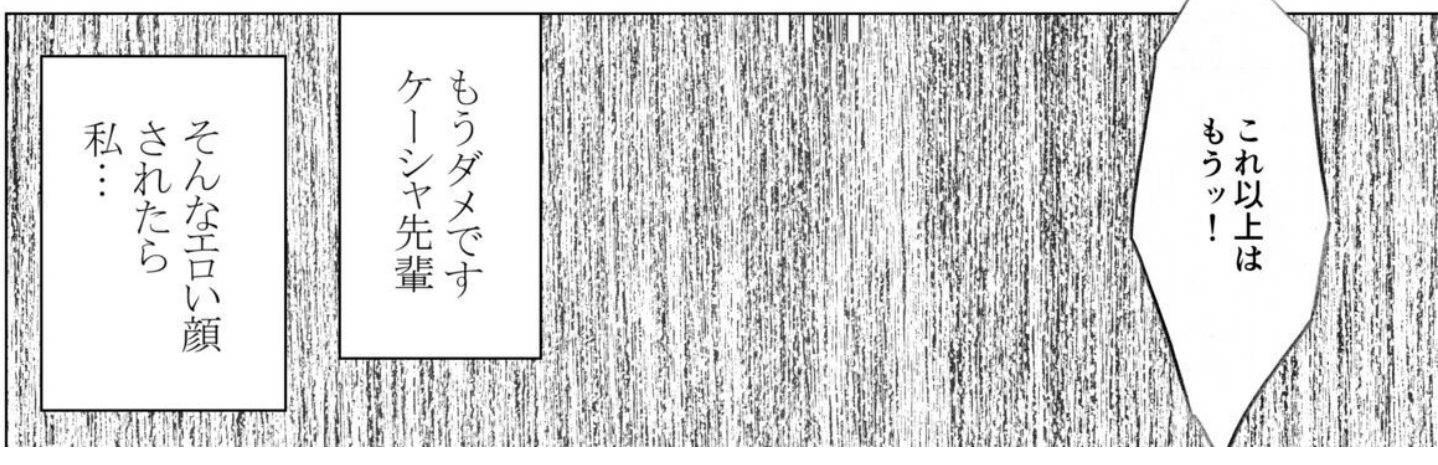

待て！
それ以上は…！
ケーシャ先輩がエロすぎるのがいけないんです！
ズッ
ケーシャ先輩がエロすぎるから
心の隙を突かれて…！
すみませんケーシャ先輩！
何とか我慢してください！


ヒィ
ヒィ
ヒィ！
ぶっ
ぶっ


びくっ
びくっ
あ♥
おねがい！
手を止めて！
しゅっ♥
チュ♡
チュ♡


ポタッ
ああ
出ちゃってます！
出しちゃ
ダメです！
はあ


はあ
はあ


これ以上は
もうッ！
もうダメです
ケーシャ先輩
そんなエロい顔
されたら
私…

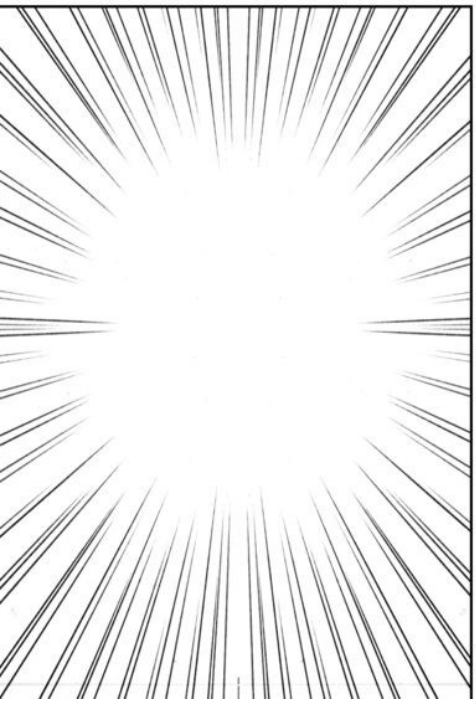

もっと
苛めたく
なっちゃいますから…！
ぴくっ♡
ぴくっ♡
ぴくっ♡
ぴくっ♡
ぬち♡
ぬち♡ぬち♡
ズリ♡ズリ♡

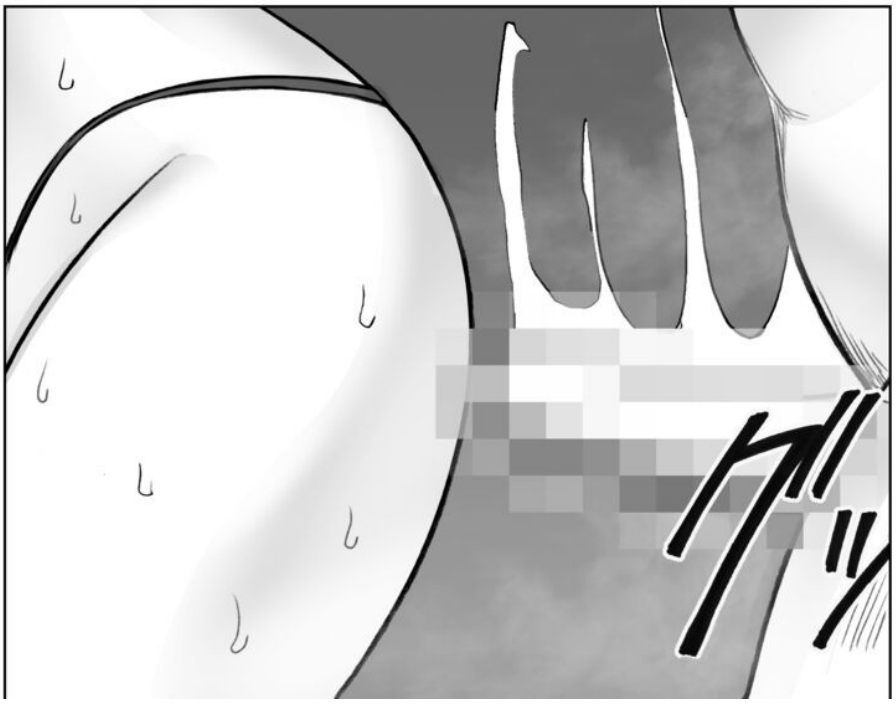

ビクッ
ムラムラ
ビクッ
ビュルッ
ビクッ


シャハハハ！
全然
ガマンできて
ないじゃないか？


ポクッ
はぁ♥


仲間の女に
手コキされるの
そんなに気持ちイイか？
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
あっという間に
あと一発に
なったな
さて
最後の一発は…






中イキさせながら
射精させてやろう
ヒクッ
ヒクッ
ふるふるッ
ヒクッ
ヒクッ
ヒク


どうだ？
妖魔のチンポで
膣内を突かれながら
自分のチンポを
仲間にしごかれて
屈辱で頭が
おかしくなりそうだろう？


どうする？
依頼人を教えてくれたら
ここで
やめてもいいが…
ふざ…けるな…！
私は…まだ…！
ふるふるッ
ピッ
ピッ
ピッ
ピッ
シャハハハ！
むしろここまで
気持ちよくされたら
ここでやめるほうが
つらいか？
ビクッ♡
ビクッ♡
まあいいだろう
とりあえず
霊力ゼロになるまでは
続けようか…！


ああ
ケーシャ先輩！
ダメですよ！
イッたら
絶対ダメです！
イッたら
負けです！
ふるふるッ
妖魔に生やされた
チンポをしごかれて
霊力ごと搾り取られながら
イキ果てるなんて…！
そんなの絶対
ダメですからッ！
分かってる！
分かってるけど！
そんなに
されたらッ…！


ビュルッ
ビュルッ